



ときわすれ清水屋（築百二十年）



とっとり花回廊



オシドリ観察小屋



泉龍寺



井上靖記念館（野分の館）

日野郡広域交流促進協議会事業
第2回モニターツアー

～里山 SIZEN 主義～
たたらを学ぼう！

＜愛媛県発／日野路満喫の旅＞

1日目 愛媛県発→ときわすれ清水屋（夕食）→とっとり花回廊（フラワー・イルミネーション）→休暇村奥大山（宿泊）

前号で紹介した「第1回モニターツアー」香川県発日帰体験ツアー（8月）に続き、11月29日（土）、30日（日）1泊2日の日程で日南町と日野町のメニユーをメインとしたモニターツアーを実施しました。

古民家「清水屋」のゆったりとした時間の中で石臼引きの香り豊かな十割そばと旬の具材たっぷりの汁にお腹も気持ちもほっこりした後は、100万球のフラワー・イルミネーションにうっとり参加されたご夫婦の絆も深まりました。

2日目 オシドリ観察小屋→ちなん食のバザール（買い物）→井上靖記念館（野分の館）→ふるさと日南邑（昼食／トマト鍋）→泉龍寺→金持神社→ねうブラ・たたら楽校→愛媛県松山市

早朝の「オシドリ観察」では目前に迫るオシドリの愛らしい姿に歓声が！「にちなん食のバザール」では地元特産品などお買い物を楽しみ、「野分の館」では井上靖の原稿や著書の展示が好評！

「泉龍寺」では、幕末に幽閉された因幡二十士の遺品や書画についての三島道秀住職の楽しいお話に引き込まれました。金持神社の後は、「ねうブラ」で出雲街道根雨宿とたたら文化に

ツアー参加者のコメント

- ・それぞれの場所のガイドさんが熱心に分かりやすく説明してくださって良かった。
- ・素晴らしい場所がこんなにあるとは！今回のツアーで初めて知りました。
- ・ときわすれ清水屋でゆったりとした時間が持てた。
- ・オシドリや大山の風景がすばらしかった。
- ・泉龍寺のご住職から今まで知らなかった歴史の話が聞けて良かった。

思いを馳せました。
日野郡広域交流促進協議会では、ご協力いただいたアンケート等を分析して、また日野郡にお越しいただけるよう、より魅力ある観光商品の造成と商品化を目指します。

復活！平成の "ふいご祭"

たたら製鉄で栄えた日野町根雨で11月3日（月・祝）、大正期に途絶えた「ふいご祭」が約90年ぶりに伯耆国たたら顕彰会によって復活しました。

ふいご祭とは金屋子神を祭り、鞆を清めて精進を誓う伝統行事です。

神事やミニたたら操業で砂鉄投入体験、たたらにちなんだ新曲やたたら紙芝居のお披露目など、たたらに関する多彩な催しが行われました。また、祝いの郷土料理「じゃぶ汁」も振る舞われ、多くの人で賑わいました。約6時間かかったミニたたら操業では6キログラムもの立派な鍋がで、会場の皆が大喜びでした。



景山町長も砂鉄投入体験



神事



たたら紙芝居



◀振る舞われた「じゃぶ汁」



カナクソ粘土陶芸体験



印賀たたら唄披露

広がりをもせる「たたら」



伯耆国たたら顕彰会 会長
佐々木 幸人氏

伯耆国たたら顕彰会が発足して5年を迎えました。顕彰会は毎年秋にたたらに関するイベントをしており、今年は何をしようかと思っていました。たたらに関わるイベントを通じて、地域の皆様にたたらを知っていただこうと、ふいご祭の復活を計画しました。

例年、ミニたたら操業も実施していますが、今回、作詞から作曲まで全部手がけた「印賀たたら歌」はCD化しようかと思っていますし、「カナクソの唄」はYouTubeで流れて大変な反響を呼んでいます。

5年前は「たたら」って何？という人が大半でしたが、かなり浸透してきました。今回のふいご祭は多くの地元の方々に協力いただきました。

来年も地元の方々の協力を得て、ふいご祭を是非実施したいと思っています。